

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取り組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。

(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。

関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名

グループホーム桜

(ユニット名)

1階

記入者(管理者)

氏名

木村 信夫

評価完了日

平成 19 年 8 月 20 日

1. 評価結果概要表

作成日 平成19年9月22日

【評価実施概要】

事業所番号	3870501230		
法人名	医療法人社団久和会		
事業所名	グループホーム桜		
所在地	愛媛県新居浜市船木甲3656番地8 (電話) 0897-41-2882		
管理者	木村信夫		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市三番町六丁目5-19扶桑ビル2階		
訪問調査日	平成19年9月3日	評価確定日	平成19年9月22日

【情報提供票より】 (平成19年8月20日事業所記入)

(1) 組織概要			
開設年月日	平成16年7月26日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	15 人	常勤	13人, 非常勤 2人, 常勤換算 12.0人
(2) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	42,560 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有(円) (無)		
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円) (無)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 950 円		
(3) 利用者の概要 (平成19年8月20日現在)			
利用者人数	18 名	男性 4 名	女性 14 名
要介護1	5 名	要介護2	3 名
要介護3	8 名	要介護4	1 名
要介護5	1 名	要支援2	0 名
年齢	平均 85 歳	最低 66 歳	最高 94 歳
(4) 他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 あり・(なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 あり・(なし)	短期利用共同生活介護		
加算 (あり)・なし	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>入浴中に、職員とゆっくりお話をすることを楽しみにされている利用者の方もおられる。老人保健施設の大浴場を利用される方もおられる。 入居間もない頃はご家族の協力を得て、頻繁に来訪していただけるよう声かけをされている。職員は、信頼関係作りを大切に支援されている。現在まで職員の異動がなく、馴染みの職員が対応されている。 母体が医療機関であり、又、併設の老人保健施設や通所リハビリ室との交流等、法人の特徴を活かして支援されている。</p>
--

【質向上への取組状況】

<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>・前回の評価結果を受けて職員で話し合い、改善計画を作成し取り組まれた。職員の利用者に対する言葉かけや対応について話し合い、ていねいな対応ができるよう取り組まれた。</p>
<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>・自己評価の作成にあたっては、ユニットのリーダーが職員の意見を聴きながら自己評価を作成し、管理者がまとめられた。</p>
<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>・会議の回数を重ねるごとに出席者との関係が深まっておられる。事業所の生活の様子を伝えたり、職員会議時の報告、行事のご案内等をされている。</p>
<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>・ご家族の来訪時等にご意見を出していただいている。ご家族から段差の解消についての意見をいただき、即時、対応された。</p>
<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>・法人主催の夏祭り時には、利用者地域の子供達とて花火を楽しまれた。又、保育園、小、中学校との交流もある。事業所便りを自治会長の方を通じて、集会所に掲示してもらっている。</p>

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
・理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			地域の方との交流、特に地域での催し事への参加および施設行事への招待などにより、外部と接触を持ちこれまでのご自分を忘れない、以前のご自身を取り戻せるよう、誠心誠意支援して参ります。		
			(外部評価)		
			「以前のご自身を取り戻せるよう支援する」ことを理念に揚げ、事業所では地域等、外部者との交流を大切にされている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			全職員が理念を述べることができ、常にその理念の追求を目指している。また、理念はよく見える場所に掲示しています。		
			(外部評価)		
			職員が集まるカンファレンスや部署会の機会を捉えて管理者は、理念についてお話をされている。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			運営推進会議等において、地元自治会や地域の民生委員の方々、またご家族にそのことを話しご理解を得るべく努力しています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 夏祭り、秋の地方祭など地域の住民の方々の参加が年々増加している。子供づれの方にはホームに遊びに来てくれるよう声掛けを行ったりしている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 地域の行事への参加はもとより、施設の行事へもご招待し、年々交流の輪が広まっていると確信しています。 (外部評価) 法人主催の夏祭り時には、利用者と地域の子供達とで花火を楽しまれた。又、保育園、小、中学校との交流もある。事業所便りを自治会長の方を通じて、集会所に掲示してもらっている。		さらに、事業所では、施設の庭を地元の子供達の遊び場に使ってもらいたいと考えておられ、地域の方達に呼びかけをすることを検討されていた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 自治会において、管理者が介護保険に関する基礎的な内容の講義を行って法に関する理解、活用方法についてはホームに対するご理解を得るように努力する機会があったことが、最近の地域貢献だったと思っています。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 毎年「更なる努力を」と言う外部評価を頂戴し、それに向かって努力しているつもりです。 (外部評価) 事業所では、法人代表者からの「他人に優しく自分に厳しく」の言葉に沿って日々取り組まれている。自己評価の作成にあたっては、ユニットのリーダーが職員の意見を聴きながら自己評価を作成し、管理者がまとめられた。前回の評価結果を受けて職員で話し合い、改善計画を作成し取り組まれた。職員の利用者に対する言葉かけや対応について話し合い、ていねいな対応ができるよう取り組まれた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報 告や話し合いを行い、そこでの意見をサー ビス向上に活かしている	(自己評価)		
			ご家族、地域住民、行政関係、ボランティア、経営者 等の参加により、毎回有意義な意見交換が出来ていま す。ご家族からのご意見に対しては、経営者からの早 急な返事・対応をしています。		
			(外部評価)		
			会議の回数を重ねるごとに出席者との関係が深まって おられる。事業所の生活の様子を伝えたり、職員会議 時の報告、行事のご案内等をされている。		今後は、多世代の交流についてや地域の協力体制につ いてを議題にして、出席者に意見をいただけるよう取 り組みたいと考えておられた。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価)		
			当該会議だけでなく、普段より質問事項があれば市の 担当者に電話したりお伺いしたりしています。また市 の担当者も丁寧に対応してくれています。		
			(外部評価)		
			運営推進会議時、保育園との交流等の、取り組みにつ いての感想をいただいた。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援してい る	(自己評価)		
			権利擁護については、今後少しずつ増加していくもの と理解しています。社会福祉協議会へ立ち寄り、担当 のかたより、最新のパンフレットや情報を頂戴してご 家族等からのご質問に対処できるように努力していま す。		このことに関する研修を事業所として更に実施してい きたい。
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見逃ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			併設の介護老人保健施設と共同で本件についての勉強 会を行っています。また、全職員が相互チェックの意 識を意識を持っていますが、当ホームにおいては今ま で一切該当ありません。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 十分な時間をとり、話し合いをして書類の説明や契約書の作成を行っています。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 窓口となる職員を決めそれを掲示しています。幸い、ご家族等からは、気づいたことは忌憚ないご意見をいた抱いていると思います。「いも炊き会」の雰囲気を見ていただければ一目瞭然です。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	(自己評価) この点については、面会時だけでなく電話による報告など、細かな報告が来ています。職員の異動はご家族の関心事ですが、全くといっていいほどないので全体がアットホームな感じですよ。		
			(外部評価) ご家族の来訪時に、ご本人の状態について報告をされている。又、事業所便りを配布され、事業所全体の取り組みも報告されている。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 運営推進会議において、気の付く点をお聞きし、その内容はホーム内で閲覧可能としている。また、それをもとに早急な対応をしています。		
			(外部評価) ご家族の来訪時等にご意見を出していただいている。ご家族から段差の解消についての意見をいただき即、対応された。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 職員会議等で出された議題のなかから、職制を通じて提案を受け、運営者からそれに対する回答を得ています。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) いつでも勤務調整ができると言うわけにはいかないが、開設以来必要な場合には、休日変更や時間外勤務を取り入れるなど、現状で可能な方法で対応しています。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 幸い当ホームでは職員の異動がほとんど無いため、項目のようなことが発生しておりません。		
			(外部評価) 職員のチームワークがよく、開設時から職員の異動はない。利用者や職員は馴染みの関係が築かれている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) グループホーム連絡協議会や併設施設での勉強会に参加し、レベルアップするよう努めています。		
			(外部評価) 外部研修については、内容に応じて受講されている。受講後は職員会議で報告をされている。内部研修は、担当者が資料等を揃え、発表等をされ、皆で知識を深めておられる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)			
			管理者同士は普段近隣のホーム同士で情報交換等をする機会がある。しかし、職員全体としてはさほど頻回な交流の機会が無いのが現実です。			短時間でもお互いに違った雰囲気や、方法を見て刺激になるように、今後、近くの事業所と連絡相談して進めていきたい。
			(外部評価)			
			管理者は、地域の事業所同士で書類の作り方等について相談し合っておられる。		さらに、今後、市の呼びかけで市内のグループホームの連絡会が行われる予定である。他事業者との交流をきっかけに、貴事業所のさらなる質の向上への取り組みにつなげていかれることが期待される。	
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)			
			ストレスとなる問題点があれば管理者から運営者に相談し解決するよう取り組んでいます。また、職員厚生旅行や春の花見会、忘年会なども企画実施しています。(日々の連絡の中で、悩み等あれば管理者に報告・相談がくる流れが出来上がったので、スーパーバイザー的な役割が少しは出来ていると思います。)			
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)			
			ご家族を交えての大きな催し、毎月の呈茶などに、経営者も参加し、その場の状況を把握していただいている。項目の内容は細かく把握しており、運営推進会議等にも必ず経営者が出席して努力に対する評価をしている。向上心は、職員間の協力意識やよい点を相互に褒めあう心の通う人間関係が大きな要因であると思います。			
安心と信頼に向けた関係づくりと支援						
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応						
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)			
			最初は、ご家族から聴くと言うのがほとんどですが、ご一緒されていない場合は別途機会を作っただきご本人と一緒に来ていただきあらためて、お話を聴くようにしています。			

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) この点に関しては、お話しする機会が比較的多く、さまざまなお話を聴くことが出来ています。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 相談に来たから即入居申込という捉え方ではなく、在宅で現在困っていることの解決策がないかといった視点からご家族とも話し合っています。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 入居を希望される或いは入居が決まった場合など、何度かホームに来ていただき入居されている皆さんと交流してもらい、その後入居し、サービスを開始していますので不安の訴えがあまりなかったのが現状です。 (外部評価) 入居間もない頃はご家族の協力を得て、頻繁に来訪していただけるよう声かけをされている。職員は、信頼関係作りを大切に支援されている。現在まで職員の異動がなく、馴染みの職員が対応されている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 入居者の皆さんは、我々にはできない素晴らしい人生経験をされています。常に「教えていただく」という気持ちで声掛け等行っており、項目にあるような人間関係が出来ていると思います。 (外部評価) 職員は、利用者から料理の作り方を教えていただいている。		今後、将来的に入居を・・・というご本人・ご家族がホームに遊びに訪れたり催し物にふらりと参加したりといった機会が増えてくればより開かれたホームになると思います。そうなるように努めたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) ご家族ともさまざまな連絡において、よい関係が築けています。いろいろな催事にも快く参加をいただいたり、すばらしかった催しのリクエストを頂戴したりと参加だけでなく、お手伝いをしていただくなどアットホームな関係が出来ていると思います。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 年間を通して、さまざまな行事への参加ご案内をし、ご本人とご家族がいつも近くに居るといった感じを持っていただけるよう努めています。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) ご家族の協力のもと、墓参りや昔から通っている散髪屋、美容院などへ通っていただいたりしている。また、友人のご面会等はご家族を通じて依頼しています。		頻回に面会に来られるご家族もあれば、せいぜい月1回と言う方も居られます。入居説明時に、外出や面会への協力を説明していますが、今後も更なるご協力をお願いしていきたい。
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) お一人でも「孤立」することがあってはいけないと常々全職員が認識しています。そのため、トラブルの未然の防止や発生時の早期対応に心がけ、共同生活での和が崩れないように努めています。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 入院による場合は職員と入居者がお見舞いに伺ったりしている。また、退居後に併設施設の通所リハビリをご利用いただくなど関係が途切れないうにお付き合いしています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価) 入居前にいろいろとお話を聞き、いままで楽しんできた趣味は勿論、家事のこと、趣味のないといわれる方でもどんなことに興味を持っておられるかを情報としてお聞きしておき、ご本人が今までのご自分を取り戻せる場面づくりを目指しています。		
			(外部評価) 入居前、ご家族にご本人のこれまでのことについて、教えてもらうようにされている。日々のコミュニケーションから利用者の思いや意向を汲み取っておられる。		さらに、利用者が事業所でどのように暮らしたいか、又、ご本人の求めていること等を日々探りながら、利用者主体のケアが実践できるよう、さらなるアセスメントの充実が期待される。
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価) 入居前にご家族やそれまでの担当ケアマネジャーから情報提供をいただき、経過等の把握に努めています。		
			(外部評価)		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価) 職員は常にご利用者の近くにおいて、一日の活動内容、心身の状態等を見守っています。出来ていたことが日によって危なっかしい場合もあり、状況判断をしながら対応するなど現状把握に努めています。		
			(外部評価)		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価) もちろん、このことに関してはご本人、ご家族、それまでの担当ケアマネジャーなどの関係者からのご意見が重要な資料となるため十分に話し合い介護計画作成を行っています。		
			(外部評価) 職員で話し合い、ご家族の要望を採り入れ、現在は、日常生活動作能力の向上を目指して計画が立てられている。		さらに、共同生活介護事業所の特徴等も活かし、介護計画の作成について工夫を重ねていかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価) 介護計画の期間に応じてカンファレンスをし、介護計画の見直し、追加等を行っています。		
			(外部評価) 6ヶ月での見直しと3ヶ月ごとのモニタリングを行っている。又、状態の変化時には随時見直しをするようになっている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価) 各ご利用者毎のカルテに必要事項を記入しています。特に、日々の様子などは出来るだけ記録に残し、それをもとにご家族へも報告できる材料としています。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価) ホーム自体もかなり柔軟な対応をしています。一番の特徴は、併設の老健施設との連携によるさまざまな対応、特に受診時、緊急時の対応外部ボランティアさんとの交流等はこれに該当していると思います。		ホーム独自で来ていただけるボランティアさんの開拓がこれからの課題と認識し努力して行きます。
			(外部評価) 母体が医療機関であり、又、併設の老人保健施設や通所リハビリ室との交流等、法人の特徴を活かして支援されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 地域の民生委員さん、ボランティアさんとは、運営推進会議等を通じてより近い存在となっています。また、地域の幼稚園、小学校、中学校などとの交流もあって精神的な支援の協力を得ています。		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 今までのところ、このような状況はございません。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 権利擁護に関しては、今後話しに出てくるものと認識し、パンフレットなどを備えております。ただし、現状では地域包括支援センターとの協働と言うまでには至っており、今後は		今後増えてくるとされる権利擁護等については地域包括支援センターとの協働に努めたい。しかし、当該センターは在宅に居られる要支援者の対応で手一杯と言うのが実状ではないでしょうか。
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 特にご希望されるかかりつけ医がある場合は、ご家族の協力も得ながら、それを優先して受診しています。 (外部評価) 母体病院が24時間いつでも相談、対応してくれるようになっている。かかりつけ医を希望される方には、ご家族が受診の同行を行っている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 認知症の専門医を受診したいとご希望もあり、その都度協力病院の紹介により受診しています。また、その受診に関する情報提供は、直接またはご家族を経由していただいています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 職員の中に准看護師があり、専門的なことも教わることが出来ている。協力病院への受診時や医療連携先の医師がホームに来てくれるなど相談の機会が多い。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 医療法人のグループホームであり、入院した場合でも早期退院が出来そうな場合にはご家族の希望があれば居室を確保しています。また、入院中には何度も病院を訪問して情報を得るべく連携しています。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 項目の件については、その方針を決めて市へも提出している。入居説明の際にはこの点も十分に説明し、このような状況が予想される場合は主治医より家族に説明戴いている。職員もこのことについて認識できています。 (外部評価) 重度化や看取りについては、ご家族と随時相談を行っておられる。医療が必要となった場合には、医師、ご家族と相談を行い、母体病院に入院することが多い。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 現在まで、ご家族はまず入院治療を望まれ、落ち着いたらホームに帰るということがありました。体制としては終末支援を徹底していますが、「先ず治療」というご家族の意見が強く、それを尊重しています。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 持っている介護情報等を望まれる場合は、ご家族、ご本人の同意を頂いた上で提供しています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>・その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p>					
<p>1. その人らしい暮らしの支援</p>					
<p>(1) 一人ひとりの尊重</p>					
50	20	<p>プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>(自己評価)</p> <p>あってはならないことです。職員は十分認識して対応を心がけています。</p>		
<p>(外部評価)</p>			<p>利用者との約束は実行するよう取り組まれている。時に職員の利用者に対する言葉かけに気になるような場面が見受けられた。</p>		<p>さらに、この機会を「利用者の立場」に立って職員の声のかけ方や対応について考えてみる機会とされてはどうか。</p>
51		<p>利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>まずは「どうしますか?」などご本人に声掛けしてから決定するということは職員全員実践しています。解りにくい方の場合でも気長に声掛けしたり、ご家族のご意見を参考にしています。</p>		
52	21	<p>日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>一応一日の流れはあるものの、皆さん思い思いの過ごし方をされており、私たちもそれを応援しています。</p>		
<p>(外部評価)</p>			<p>職員は、利用者に対し無理強いすることなく接することが出来るよう努めておられる。昼食後は、のんびりとお好きな場所で過ごされている様子がうかがえた。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) ご家族の協力もあり、この件については問題ありません。お化粧をしたり、髪型を変えられたときは「いいですね、綺麗ですよ、格好いいです」など、声をかけますと表情が豊かになっておられます。おしゃれは何歳になっても大切なことだと思います。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 今までも、これからも皆さんとわいわい楽しく準備して楽しい食事にしたいと思います。 (外部評価) 汁物やご飯等は事業所で作っておられる。現在、副食については、材料又は、半完成品が併設施設から届き、利用者と職員で調理や盛り付けをされている。		今後、利用者の食べたいものを採り入れることや一品からでも利用者と同じものを食べることから始め、利用者と職員と一緒に食事を楽しめるよう取り組みたいと考えておられた。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) お酒、たばこは現在要求されることはありません。のみもの、おやつは買い物で購入したりご家族からの場合もあり、体調に影響しない範囲で楽しめています		
56		気持よい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) おむつ減らしは重要課題と認識しています。定期的なトイレ誘導で気持ちよく排泄していただき、ご本人の意思ではない排泄の失敗を無くせるように努めたい。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしま わずに、一人ひとりの希望やタイミングに 合わせて、入浴を楽しめるように支援して いる	(自己評価)			
			現在は入浴時間帯も皆さんの週間となっており、なん ら混乱も無く楽しい温泉タイムとなっています。状況 に応じていつでも入浴できるようにしています。			
			(外部評価)			
			入浴中に、職員とゆっくりお話をすることを楽しみにさ れている利用者の方もおられる。老人保健施設の大浴 場を利用される方もおられる。			
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり 眠れるよう支援している	(自己評価)			
			皆さん慣れたもので、ご自分のペースを持っておら れ、お好きな時に居室で一休みされています。職員 も、それをそっと見守りさせていただいております。			
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援						
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるよ うに、一人ひとりの生活歴や力を活かした 役割、楽しみごと、気晴らしの支援をして いる	(自己評価)			
			料理が得意だった方には家事をどしどしやっていた いたり、皆さんの趣味、楽しみが活かせるようにご家 族のご理解ご協力いただき支援しています。			毎年10月に開催される福祉フェスティバル「いきいき フェスティバル」等に普段作った趣味の作品を展示し て達成感を感じていただくよう、今後も更に支援して いきたい。
			(外部評価)			
			2ユニット合同で行事を行われたり、食後にレクレ ーションを行うことを楽しみにされている方もおられ る。		この機会に、利用者一人ひとりの役割や張り合い、楽 しみごとについて職員で話し合ってみてはどうだろう か。個々の生活歴や持てる力を十分に活かし、さらに 喜びのある暮らしを支援していかれることが期待され る。	
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切 さを理解しており、一人ひとりの希望や力に 応じて、お金を所持したり使えるように支 援している	(自己評価)			
			こまごましたトラブルもあり、ご家族のご希望・ご理 解の上で金銭管理は職員側で行っています。必要な時 に、ご本人にお渡ししていますので特に問題は起こっ ていません。			

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			外出の機会は出来るだけ設けるようにしています。どうしても、ADLの低下もあり買い物に出かけたい方が減少しております。受診時にはついでにドライブ、またホーム敷地の散歩、地域の催し見学など、これからの継続していきたいと思います。		
			(外部評価)		
			ご自宅の様子を見に行かれたり、季節のお花を見に出かけておられる。又、日々の散歩にも、努めて出かけるようにされている。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			各入所者のご希望どおりには対応できてなく、ご家族への協力を依頼しています。方法を考えて、できる限りこのような機会を増やしていきたいと思います。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			皆様のご希望通りに支援・対応しています。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			皆さん気軽に立ち寄っていただいています。今後ますますオープンな雰囲気を目指して雰囲気づくりをしていきたいと思います。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 全く該当ありません。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 今までより鍵をかけない時間帯が多くなっています。幸い、今のところ離園の危険のある方も居ないのでオープンな状態を維持してケアに取り組んでいきたい。 (外部評価) ご自宅に帰りたと言われる方がおられる時には、安全面に配慮し施錠をすることもある。		今後、事業所ではできるだけ鍵をかけないケアに取り組んでいきたいと考えておられた。
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) さりげなく、ご本人のプライバシーを尊重しながら声掛け、見守りを行います。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) お一人おひとりの状態に応じて対応しています。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 職員会議等で十分話し合い、マニュアル等も備え緊急時の認識をしています。万が一事故が発生した時の為併施設とタイアップした夜間緊急搬送体制(24時間)を整えています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 定期的ではないが、連携先病院の医師より、マニュアル等をいただき、随時ホームに来られた時指導をいただいている。今後は職員会議においても当該事項に関しての訓練を充実していきます。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 地元自治会とは運営推進会議にて話をしています。避難方法については、年2回の防火避難訓練だけでなく地域全体の状況を熟知するべく今後更に勉強会を重ねたいと思います。 (外部評価) 玄関に避難場所が明示されている。火災を想定した避難訓練が行われている。		さらに、今後、地域との協力体制について運営推進会議時等で話し合っていきたいと考えておられた。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている	(自己評価) 起こり得ることについてはご家族に随時お話し、それが起こらないように全職員が努力することを十分説明しています。その上で、皆さんの行動を抑制することなく見守っています。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) この点については、開設当初より指導を受け、お一人おひとりの体調変化に敏感に動いています。緊急の時は、併設の施設からも応援を得るなど対応しています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 特にお薬については、確認をしっかりと行い、間違いのないように全員で取り組んでいます。用法は理解できない部分は病院へ直接問い合わせるなどしている。服用後は必ず変化を記録し、主治医やご家族にも情報提供しています。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 特に運動不足から来る便秘等には気をつけ、その傾向の強い方には園内の散歩等に誘ったり、レクを行ったりしています。原因については協力病院の医師より指示をもらっています。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 食後は必ず洗面所へ移動し、口腔ケアを実施しています。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 食事摂取量や水分量など個人のカルテに記録するなどして医療連携先への報告相談やご家族にもお知らせするなどしています。 (外部評価) 食材を刻む等、利用者の食べやすさを考えて支援しておられる。又、ご家族が食事時に来訪し、ご本人の介助をされている方もうかがえた。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 施設経験者が居り、その施設での感染予防に関するマニュアルを導入しています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価) 食中毒予防に関しては、職員に管理栄養士(施設経験者)があり、細かな指導の下衛生管理をしている。さらに、併設老健施設の医師による講義にも参加して知識を高めています。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価) 玄関先は広く開放されており、時折近所の子供さんたちが遊びに来るなど、開放感があります。更に、芝生を貼っており、座り込んでもいいようにレイアウトされている。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価) 何度も評価載っている内容と変わりはありませんが、玄関、廊下、居間、台所、浴室、トイレ等々最新の技術で建築され、使い勝手も使用感も問題ないと思います。また、花を添えたり、皆さんの作品を飾ったりと趣向を凝らしております。</p> <p>(外部評価) 色紙等を使用し、利用者とともに飾り付けをされていた。</p>		<p>さらに、利用者の年代等も踏まえ、利用者の居心地よい雰囲気作りについて工夫を重ねていかれることが期待される。</p>
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価) 広い食堂は休憩ホールと続いており、何人かでテレビ鑑賞される方、別のソファで趣味に興じる方ありと自由な過ごし方をされています。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			使い慣れた生活用品は持ち込んでいただくよう説明しています。実際、ほとんどの方が今まで使っていたものを持ち込まれています。		
			(外部評価)		
			居室には、利用者それぞれの好みのもや馴染みのものが持ち込まれており、趣味のものに囲まれたお部屋も見られた。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			換気扇は各居室に設置し、空調設備による温度調整で対応しています。		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			トイレ、廊下、浴室等には手摺があり、手摺を活用した歩行訓練やご自分の用事のための移動にも活用してもらっています。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			「出来ることはご自分で」ということを職員が認識して介護させていただき、無理な場合には支援するようにしています。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			建物周辺はとても広く、敷地内には芝生あり桜ありで緑豊かな環境下にあります。そこで散歩や草引きをされたりしています。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	皆さんに公平に、かつ根気よく声掛けしてお尋ねしていますが100パーセントではないかもしれませんが。しかし、入居説明時や面会の時にご本人、ご家族の希望をお聞きしています。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ①毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	一緒になって過ごす時間は毎日作っています。一緒になってゆったりと過ごす時間が無いことの方がほとんどありません。とても大切な時間であると思います。(申し送りの時間以外は、すべて一緒に行っています。)
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	何もなさらないご利用者にはいろいろと提案したり声掛け・誘導はしますが、ほぼ皆さんご自分のペースをお持ちで一切強制することはありません。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	趣味やレクリエーションを支援し、常に声掛けを行っており笑顔で生活されています。しかし、「さらなる努力を」と発破をかけられるでしょう。更に内容を分析し努力しようと思います。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが ③ 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	買い物等できる限り一緒に外出して実践しているのですが、個々のご希望通りには行えてないのが現状です。ご家族とも相談し協力をいただき努力したいと思います。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	これに関しては、皆さんに対して対応できていると思っています。毎日のバイタルチェックや医療連携医療機関への連絡等対応は出来ています。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	開設依頼、ご本人のご要望に応じた対応を心掛けて努力してきました。気になること、不安なことには十分傾聴し解消に努めています。今後更なる努力を致します。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ①ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	本当に本音で話してくれていると信じて対応しています。ご家族からはケアの参考になるお話もありとてもアットホームな雰囲気でお付き合いできていると思っています。貴調査室からのアンケートを十分に活用し、もっともっと頼られるホームを目指します。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ①ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 ③ たまに 4 ほとんどない	ご家族は、毎日誰かが来られます。また、併設の老健施設にデイケアで通ってこられる方が遊びに来られたりもします。いつも地域の人々や特に子供さんたちの遊び場になればと願っているのですが・・・。必ず、実現させます。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ② ② ② ②	地域の方々もその時々役員さんによって大変前向きであったり、またそうでも無かったりとさまざまですが、運営推進会議のない時と比較すると、地域の方の理解は深まっていると思います。特に、民生委員さんとお付き合いが好結果をもたらしつつあります。
98	職員は、生き活きと働けている (自己評価) ① ① ① ①	これが、当ホームの一番の特徴とされているのですが。全員のチーム意識があり、助け合い日々の業務に取り組んでいると思っています。ご家族にはどのように写っているのでしょうか。市の担当者からは職員の定着率にお褒めを頂いたのですが・・・相互の思いやり・・・
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ② ② ② ②	「ほぼ全てのご利用者が」と言いたいところですが、皆さんの心の内を思うと「もっとこんなことがしたいのに・・・」と思っておられるだろうなと考えてしまいます。頑張るって と言えるように努力します。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ① ① ① ①	ほぼ全てのご家族は満足していただいていると思っています。しかし、貴評価室からいただいたアンケートを十分活用して更にご満足の声が聞こえるよう努力するのみです。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

当ホームは、医療法人が設立し、介護老人保健施設の併設という点に特徴があります。老健施設での各種ボランティア団体によるさまざまな催しに参加でき、多くの方々とのコミュニケーションが可能です。施設における通所リハビリご利用者との交流なども日々の楽しみのひとつです。ホーム入居者の健康管理は医療法人として24時間体制での医療連携を行い、ご利用者およびご家族から安心のお声をいただいています。皆様のペースに合わせた日々の流れと個々人のプライバシーに配慮しながら、皆様にすこしでも以前のご自分を取り戻していただけるよう職員一同誠心誠意支援致しております。開設以来、同じ顔ぶれの職員が介護サービスを提供させていただいており、アットホームな雰囲気で行なっています。